



シネマの冒険 闇と音楽 2016 スウェーデン映画協会コレクション

Silent Film Renaissance 2016:
Treasures from the Archive of the Swedish Film Institute

東京国立近代美術館フィルムセンター 大ホール(2階)

2016年10月11日(火) - 16日(日)

平素よりお世話になっております。

フィルムセンターより、今秋開催の無声映画特集のご案内です。

無声映画の素晴らしさを音楽や弁士の語りとともに体験することができる特別企画「シネマの冒険 闇と音楽」。

今年、スウェーデン映画協会(Swedish Film Institute)と相互に特集上映を開催する共催企画の一環として、同協会が近年復元した無声映画から7本(6プログラム)を上映します。日本に初めて紹介されたスウェーデン映画から、スウェーデンが世界に誇る無声映画史上の監督たちの作品、ジェンダーの視点を交えた先駆的な作品や北極での活劇映画など、スウェーデン映画の豊饒な世界と映画保存の成果を、ご堪能いただける特集となっています。この機会にぜひ貴媒体でご紹介いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

【上映作品】(7本・6プログラム)

※上映作品には全てスウェーデン語インタータイトルと日本語字幕が付いています。

1. 人生の春 ILIFVETS VÅR 10/13 (木) 7:00pm ★伴奏付き 10/14 (金) 3:00pm

1912年 | 54分 | パテ・フレール | (監) ポール・ガルバーニ

大正2(1913)年、日本で初めて公開されたスウェーデン映画で、スウェーデン無声映画を代表する監督シェーストレーム、スティルレルらが俳優として出演した記念碑的作品。孤児の娘と、彼女を助けた青年の成長と愛を描く。

十誠 GRÄNSFOLKEN

1913年 | 46分 | スヴェンスカ・ビオ | (監) マウリツ・スティルレル

原題は「国境の民」。国境沿いに住む兄弟が隣国の同じ女性を愛したことから離ればなれとなり、両国間の戦争も勃発。後にスウェーデン映画を代表する監督になるスティルレルの貴重な初期作品。

2. 生戀死戀 BERG-EJVIND OCH HANS HUSTRU 10/11 (火) 7:00pm ★伴奏付き 10/15 (土) 1:00pm

1918年 | 110分 | スヴェンスカ・ビオ | (監)(脚)(出) ヴィクトル・シェーストレーム

スウェーデン無声映画を国際的に知らしめたシェーストレーム監督の初期代表作。農場の未亡人が脱獄囚と激しい恋におち、一切を捨てて高山で二人の愛の生活を送る。荒々しい自然の中に生きる人間たちの過酷な運命のドラマを描ききる。

3. グンナル・ヘデ物語 GUNNAR HEDES SAGA 10/12 (水) 7:00pm ★伴奏付き 10/16 (日) 1:00pm

1923年 | 74分 | スヴェンスカ・フィルムインドウストリ | (監)(脚) マウリツ・スティルレル

スティルレル監督の代表作の一本。富裕な地所の心優しい跡取り息子が、ある事件で心を病むが、愛する女性と音楽の力で救われる感動的な愛のドラマ。音楽表現を巧みにとりいれ、トナカイの大移動などアクションも含めて見所が満載。

4. ノールトゥル地区の仲間たち NORRTULLSLIGAN

10/13 (木) 3:00pm

10/14 (金) 7:00pm ★伴奏付き

1923年 | 86分 | ポニエフィルム | (監) ペール・リンドベリ

ストックホルムで共同生活をしながら働く四人の女性の日常を描いた物語で、原作は女流作家の小説。女性の社会進出を主題とした先駆的作品で、監督はイングリッド・バーグマン主演の『六月の夜』(1940年)で知られるペール・リンドベリ。

5. 燕尾服を着た娘 FLICKAN I FRACK

10/11 (火) 3:00pm

10/15 (土) 4:00pm ★伴奏付き

1926年 | 114分 | フィルムデポット | (監)(出) カーリン・スワンストレーム

女優のカーリン・スワンストレームが監督としても才能を発揮した作品。利発で快活な女子生徒が、保守的な家族や環境の中で燕尾服で舞踏会に出て、女性運動家も交えて一騒動を起こす痛快な物語。監督自身が最も権威的な女性を怪演。

6. 一番強い者 DEN STARKASTE

10/12 (水) 3:00pm

10/16 (日) 4:00pm ★伴奏付き

1929年 | 106分 | スウェンスク・フィルムインドウストリ | (監)(原)(脚)(撮) アクセル・リンドブロム (監) アルフ・シェーベルイ

北極での狩猟に雇われた水夫が、猟中に迷って漂流し、自分の娘との恋に反対した船長の船に救われる…。リンドブロム監督が実際に北極で撮影した狩猟シーンのダイナミズムと、シェーベルイが演出した男たちのドラマが見事な調和を見せる。

【ピアノ伴奏者】(出演順)



にいがき たかし

新垣 隆 / 作曲・ピアノ

1989年桐朋学園大学音楽学部作曲科に入学。卒業後、母校の非常勤講師を約20年間勤めた他、作曲家・ピアニストとして活動。現代音楽を主体としつつ映画やCM音楽の作曲も手掛ける。最近ではTVやラジオ出演も多数。作曲を南聡、中川俊郎、三善晃、各氏に師事。

★出演日時: 10/11 (火) 7:00pm 「生戀死戀」

10/12 (水) 7:00pm 「グンナール・ヘデ物語」



やなした みえ

柳下美恵 / 即興・ピアノ

武蔵野音楽大学ピアノ専攻卒業。映画生誕100年記念上映会でデビュー以来、国内・海外で活躍。欧米スタイルの無声映画伴奏者は日本初。洋画・邦画を問わず全ジャンルの伴奏をこなす。2006年度日本映画ペンクラブ奨励賞受賞。

★出演日時: 10/13 (木) 7:00pm 「人生の春」 / 「十誠」

10/16 (日) 4:00pm 「一番強い者」



こうざき

神崎えり / ピアノ

国立音楽大学作曲学科、パリ国立高等音楽院ピアノ即興演奏科卒業。作曲家・即興演奏家・ピアニストとして国内外で活躍し、即興演奏による映画伴奏にも力を入れている。ボルデノーネ無声映画祭など欧州の国際映画祭にて招待演奏を行い、高い評価を得ている。

★出演日時: 10/14 (金) 7:00pm 「ノールトゥル地区の仲間たち」

10/15 (土) 4:00pm 「燕尾服を着た娘」

【開催概要】

会場: 東京国立近代美術館フィルムセンター 大ホール (2階)

定員: 299名 (各回入替制)

会期: 2016年10月11日(火) - 10月16日(日)

主催: 東京国立近代美術館フィルムセンター

スウェーデン映画協会 

協力: 小松弘 (早稲田大学文学学術院教授)

料金: 一般520円 / 高校・大学生・シニア310円 / 小・中学生100円 / 障害者(付添者は原則1名まで)、キャンパスメンバーズは無料

★伴奏付き上映の回

一般1,050円 / 高校・大学生・シニア840円 / 小・中学生600円 / 障害者(付添者は原則1名まで)は無料 / キャンパスメンバーズ料金あり(教職員500円、学生400円)

○京都巡回上映情報

会場: 京都文化博物館フィルムシアター (予定)

【本企画に関するお問い合わせ】 東京国立近代美術館フィルムセンター 事業推進室: 白鳥・大澤・富田
電話: 03-3561-0823 FAX: 03-3561-0830 E-mail: nfc-pr@momat.go.jp 〒104-0031 東京都中央区京橋3-7-6